

社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会
大原 支部 報
 第 7 2 号

発行日 平成 30 年 3 月 15 日
 発行 笠間市社協大原支部
 編集 大原支部広報委員会
 印刷所 有限会社 テクノプラン



縄もじり



あやとり



おはじき



紙ひこうきづくり



ビー玉



茶道

学校・地域の連携
『三世代ふれあいの集い』

大原支部社協主催、大原小学校共
 催による「三世代ふれあいの集い」
 が11月1日（水）に大原小学校体育
 館、校舎中庭、校庭を使い、全児童
 1年生から6年生が縦割り班に分か
 れ、14種目の昔の遊びにチャレンジ
 しました。今年も役員を始め地域の
 方々や保護者の方々の指導を受け、
 児童の皆さんは楽しく、元気にそし
 て真剣に取り組んでいました。



輪投げ



けん玉



凧づくり



花づくり



はねつき



コマ回し



竹馬乗り



グラウンドゴルフ

第14回大原地区文化祭
住民・児童の277作品展示

今回も地域の方々が創作
 した絵画・書写・手芸など、
 74人から出展があり、97点
 の多彩な作品が寄せられま
 した。

これに大原小学校児童の
 作品を含め277作品が多目的
 ホール一杯に展示され、なか
 には油絵の大作、陶芸、彫
 刻など玄人はだしの巧みな
 作品もありました。

毎回新たな出展者がいて、
 作品の種類にも変化がある
 ようです。

さて、次回はどんな作品
 が見られるのか楽しみです。

この文化祭は市教育委員
 会の後援、大原小学校の協
 力により開催しているもの
 です。

第14回大原地区文化祭「大
 原文化振興会主催」が、昨
 年11月26日から12月8日ま
 で13日間大原小学校で開催
 されました。



日本のふるこのうたミュージアム、船村徹記念館

高齢者見学会

今年度の高齢者見学会は、10月19日、25日、30日の3回で110名の参加により実施されました。

船村徹記念館は、平成27年に道の駅日光にオープンしました。船村徹は、平成29年、享年84歳で死去されました。栃木県塩谷郡船生村で誕生し、生まれ故郷の船生村からと初志貫徹から徹をとって「船村徹」としたそうです。



日本のふるこのうたミュージアム 船村徹記念館

おおはるの子

「たこ」をあげたよ

1年 し水 せいしろう
生かつかのじかに、たこをつくりました。たこに、ドラえもんのかきまきました。そとに出て、ならんではしりました。かぜがふいたしゆんかんに、たこはあがりましました。おもつていたよもたかくあがつて、たのしかつたしおもしろかつたです。

かいきげつしよく

1年 山口 めいさ
きのうのよる、かいきげつしよくをはじめて見ました。「スーパードーム」です。さいよは、まるくてあかるい月でした。



記念館の中に入ると夢劇場、3D劇場があり、日光の美しい四季や船村徹の代表曲を大迫力の3Dグラフィック映像で楽しみ、この歌も、あの歌も、この人が作曲したのだと驚きました。

「別れの一本杉」が大ヒットし、作詩した高野公男さんとの友情やエピソードが映像で紹介されていました。高野さんといえば、笠間出身で参加した方は、自分の事のように喜んでいました。何年何十年歌つても飽きることない日本のふるこのうたの作曲家です。楽しい一日でした。

だんだんかけていって、赤とオレンジがまざったような色になりました。ふしぎだなおもいました。

つばめのよこわたり

1年 はなわ ゆうすけ
体いくのじかに、てつぼうをやりました。「つばめのよこわたり」はバランスをとるのがとてもむずかしかつたです。できるようになるまで、たくさんれんしゅうしました。できるときはすぐうれしかつたです。楽しかつたれき史館

3年 谷内 夢菜

れき史館では、昔の洗たくきを見ました。だつ水は、くるくるレバーを回すので、大変だと思いました。今と昔のくらしをくらべると道具も発たつし便利になつたと思いま

蘭学めぐり 支部役員研修会

平成29年12月6日(水)に、友部公民館主催の歴史出前講座の蘭学めぐりに、22名の支部参加者が行つて来ました。千葉県佐倉市の、城下町佐倉の暮らしがわかる武家屋敷、蘭学医院としての佐倉順天堂記念館、国立歴史民俗博物館を見学しました。

武家屋敷は3棟あり、上中下級武士の家の造りの違いがよくわかりました。佐倉順天堂記念館には昔の手術道具があり、無麻酔で行つていたことには驚きました。最後は国立歴史民俗博物館では、古代から現代まで6つの展示室に分かれてあり、ゆつくり見るには時間がなく、ちよつと残念でした。

きんちようしたよ

3年 水上 凜心
クラスの発表会で、「どんなマークでしよう」クイズを発表しました。さい初はきんちようしたけれど、だんだん楽しくなり、みんなが答えてくれて、とてもうれしかつたです。三年生での一年間

3年 國谷 依愛

今年の一年間でできるようになつたことがふえ、みんなを助けられるようになりましました。やさしい気持ちをもみんなに配ることができ、やさしいクラスにできました。金管バンドは楽しいな！

3年 水山 なつき

金管バンドを始めてから一年ぐら



第10回ゴルフ大会

第10回ゴルフ大会が11月15日(水)扶桑カントリー倶楽部を会場に開催されました。この大会は地域交流事業として平成20年に初めて開催し、今回が10回の節目の大会となりました。各区から14組47名の参加があり、小春日和のいい天気にもまれ、優勝

いがち、初めて吹いた時よりとても成長し、うまくなりました。みんなで心を合わせて曲を仕上げる楽しさやうれしさを知ることができてよかつたです。

秋季大運動会

5年 綿引 遥花
九月十六日は、秋季大運動会でした。高学年として、朝から準備が忙しかつたが大変でしたが、仲間の力を借りながらがんばることができました。また、こう白対こうリレーでは、友達や地いきの方々が、一生けん命応援してくださつたので、最高の力を出すことができました。

秋季大運動会

ぼくが運動会で一番思い出に残つ

ているのは、応援合戦と大玉ころがしです。ぼくは応援団として、たいこをたん当しました。練習で少しまぢがつてしまつたところも、本番ではまぢがわずにできたので良かつたです。また来年も応援団になつて、運動会をもち上げていきたいです。思い出の宿泊学習

5年 岩間 萌空

私の一番の思い出は、うどん作りです。こしが強く、もちもちのおいしいうどんができました。みんなが食べた絶対においしいと思ひました。みんなで協力して、がんばつて作つたうどんは、忘れられない味でした。また、みんなで作りたいです。

5年 岩間 萌空

目指しプレイしました。また、日頃社協の事業活動に協力を頂いている方々が大勢参加し親睦を図ることができました。



ホールアウト後は軽食をとりながらの成績発表。優勝は寺内和彦さんで、昨年の吹野健司さんに続いて久保下寺区から2年連続の優勝者となりました。さらに第三位およびベストグロ賞も片見政嗣さんが獲得し、久保下寺区が上位を占めました。成績は次のとおりです。

- 優勝 寺内 和彦 (久保下寺)
- 準優勝 須藤 憲一 (本内)
- 第三位 片見 政嗣 (久保下寺)
- ベストグロ賞 片見 政嗣(久保下寺)

おもいやりの心を育て、生きがいのある福祉のまちをつくりましょう。



へあとかぎ
ピョンチャンオリンピックも終わり、日本中に感動を与えてくれました。庭のクロッカスが咲き、春の足音も聞こえ始めました。高校生や中学生が卒業し、小学生も残り少ない学校生活となりました。新一年生はランドセルを背負う姿が待ち遠しいことでしょう。車を運転する者として、悲しい交通事故に子供たちを巻き込むことがないように、安全運転を心がけましょう。

編集委員 中村 晃
須藤とも子
高安 克巳
那司 千代